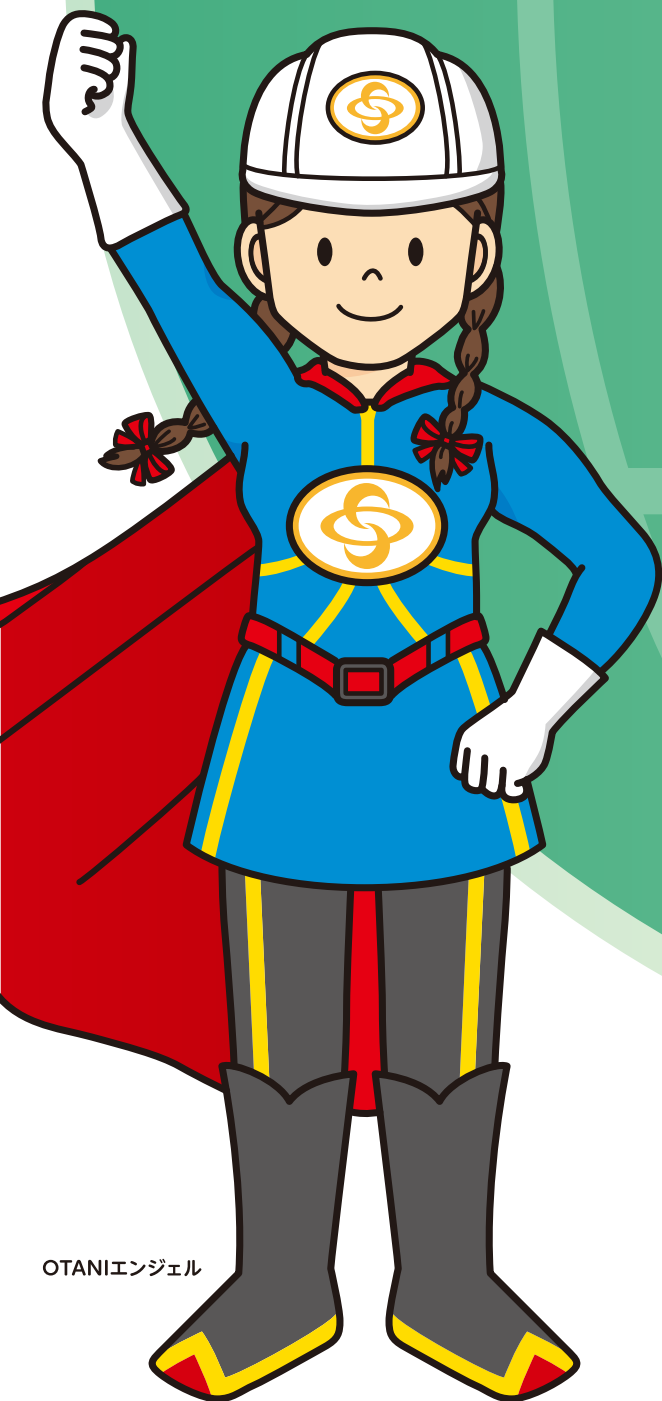
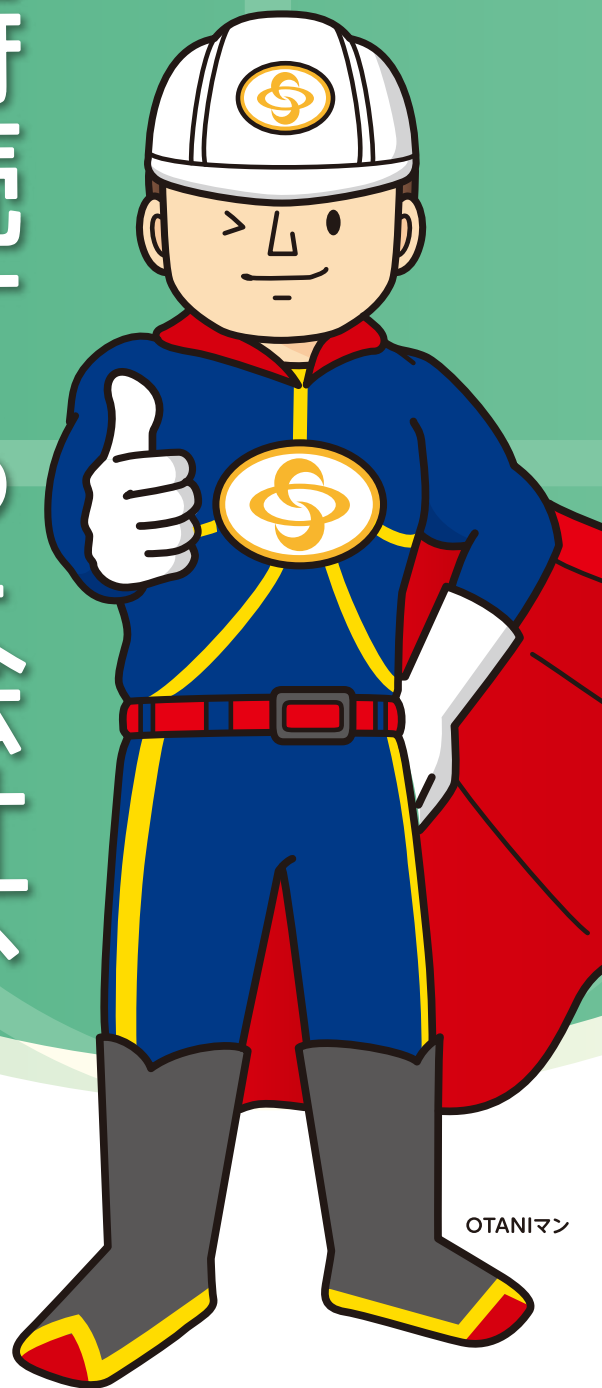


「持続する」会社、
大谷清運。



OTANIエンジェル



OTANIマン



大谷清運株式会社

Otani Seibun

「持続する」会社、大谷清運。

大谷清運株式会社は2017年5月、国連が提唱する
グローバルコンパクトに賛同し、参加しました。

国連グローバル・コンパクトとは、
各企業が責任ある創造的なリーダーシップを発揮することによって、
社会の良き一員として行動し、持続可能な成長を実現するための
世界的な枠組み作りに参加する自発的な取り組みです。
国連グローバル・コンパクト参加企業は人権の保護、不当な労働の排除、
環境への対応、そして腐敗の防止に関わる企業の社会的責任(CSR)の
基本的な10原則を支持し、企業トップ自らのコミットメントのもとに、
その実現に向けて努力し続けます。



SDGs って、何？

SDGs(エスディー・ジー・ズ：Sustainable Development Goals-持続可能な開発目標)とは世界が抱える問題を解決し、持続可能な社会をつくるために、2030年へ向けて世界各国が合意した17の目標と169のターゲットです。
現在、環境課題をはじめ、貧困や教育、男女による格差等、私たちは様々な課題に直面しています。
これらグローバルな問題に対して国連は、この持続可能な開発目標を採択しました。「誰も置き去りにしない」世界の実現に向けて横断的に様々な取り組みが始まっています。



CONTENTS

私達は持続可能な社会へ貢献する
～大谷清運SDGs元年～ 4

大谷清運のSDGsとは

想いを伝える
SDGs/Goal:12 3Rを通して、廃棄物の削減
モノを大切に。ゴミを極力出すことなく? 6

共に創る
SDGs/Goal:11 廃棄物を管理し、空気を汚さず、
持続可能な地域社会へ貢献
Re-Born「再生」の名前に込めた想い 8

全員が主役
SDGs/Goal:4 若者や大人が良い仕事を得られる職業訓練
SDGs/Goal:5 女性を理由に差別されない
誰も置き去りにしない、は全員が主役 10

仲間と語る
SDGs/Goal:8 全ての人に働きがいのある労働環境を提供
プライドを持ち、語れる仲間がいる 12

大谷清運(株)はSDGsを実践しています 14

第三者からの評価コメント 15

私達は 持続可能な社会へ 貢献する

～大谷清運SDGs元年

石倉：御社は昨年、グローバル・コンパクトへの参加を表明し、CSRレポートを創刊されました。そして今、SDGsへの取組みをスタートしようとしています。その考えに至った経緯は何でしょうか？

二木：当社は昭和37年に創業した当時、ごみの運搬だけを行ってきました。最初は東京都清掃局がお客様で大量生産、大量消費、大量廃棄の時代に乗って業績は拡大しましたが、やがて清掃事業の区移管があり、23区がお客様となりました。しかし、一方でこの流れは地球環境にはたして良いことなのかと考えていました。

1992年、私がホテルニューオータニ勤務(販売促進)を経て大谷清運に入社した年は、地球サミットがリオデジャネイロで開催された年でした。このサミットを知った私はごみ問題とは環境課題であり、これを仕事にしている私たちの事業は環境への貢献ができることであると目から鱗が落ちる思いでした。

「持続可能な社会」を実現する為には、不要なごみを単に運ぶだけを行ってはいけいではなく、自分たちの仕事も変わり続けていかねばならないと痛感しました。そこで以来、早々にISO14001の認証取得をはじめ、環境の保全と汚染の防止について取り組んできました。



ごみの収集運搬だけでなく、圧縮・選別ができる中間処理工場が必要と考え、RE-BORNを設置。そして再資源化施設として紙、木くず、プラスチックと言ったごみを固形燃料に生成できるRPF(Refuse Paper & Plastic Fuel)を可能にするRE-BORN2010工場を設置しました。こうした自社の変革を進めてきた経緯より「持続可能な目標(SDGs)」は、私たちの取組みに直結するものと捉え、今年に取り組む年にしたいと考えました。

鐘敏：そして今号のテーマを「持続する会社、大谷清運。」と決めたわけですね。

二木：国際廃棄物協会で目標とされている達成目標とSDGs17項目を照らし合わせてみると、実に多くの目標が廃棄物処理に関係を持っているとされています。SDGsにおいてこれだけ多くの課題との関連性があることは私たちの事業が持続可能な達成に幅広くかかわる使命の大きさを感じています。

まずは、私達自身がSDGsを知り、勉強していかねばなりません。そしてSDGsについて社員は勿論、ステークホルダーの皆様と共通な価値観で良好な関係を深くしていきたいと考えています。



R E P O R T E R S



石倉：その他、企業として持続している取組みはありますか？

二木：やはり私たちの事業現場は近隣の方から見れば、迷惑施設と思われがちです。よって地域社会へ貢献できるような意識を醸成する意味でも社員教育に力を入れています。

近隣の方との対話を心がけ、ごみを扱っているからこそ、工場や事務所をきれいにする美化活動、どうしたら臭いや騒音を出さないように仕事ができるか等も日々検討しています。

RE-BORN2010は工場の建設当初より地域の皆様にもご理解頂けるようにと見学通路を設計し、常にお越し頂けるようにしています。ここで再生した固形燃料は製紙会社の燃料として活用されています。

さらに地域の小学校への環境教育を通して、ごみ処理の正しい理解啓発も実施し続けています。私たちの業界も少子高齢化時代により人材不足が大きな課題です。多様な人が働ける職場として、高齢者や障がいをお持ちの方、外国の方の雇用にも力を入れてきました。そして若い人材が集まるような労働環境の実現を目指し、ワークライフバランスにも力を入れています。

鐘敏：2030年まであと12年。今後の抱負をお聞かせください。

二木：今まで当社が取組んできた活動とSDGsが目指す17の目標は相通ずる部分が大きいと感じています。何か特別新しいことを一から始めると言うより、現在の活動をより深めてPDCAをきちんと回していけば、貢献できるものと考えています。

単に色々なルールを遵守するという守りのSDGsではなく、廃棄物処理を生業とする私たちにできる「社会課題の解決を起点にしたビジネス創出」と言った「攻めのSDGs」を目指したいと思っています。

まずは、お客様や行政の方たちとも、知るべき環境法規制の勉強や講師をお招きして講演会の開催等を行いたいと考えています。

私自身、グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパンの経営者勉強会をはじめ、色々な機会を通しSDGsを勉強中です。このレポートも次代を担う学生の方とともに、こうして企画・制作しながら、社内にもSDGsへの認知、理解を広めていきたいです。

社員も自分が、日頃やっている仕事「誰も置き去りにしない」為の世界共通目標を実現することに繋がっているということを知り、さらに誇りを感じてほしいと願っています。そうなれば、SDGsは色々なステークホルダーの皆様と話し合っていけるプラットフォームになることでしょう。

鐘敏：私たち学生から見ても御社の役割は今後、ますます重要になっていくことと思いました。

二木：ごみはごみで生まれてくるわけではありません。必要であるから自分の手許にあるし、必要でないからごみになる。しかし、だからと言って簡単にごみにしてはいけないと思っています。それが企画事業部の名称でもある「リスリム」ポリシーです。ごみにしない為には、どうしたら良いか、私たちの事業継続からみれば一見、正反対と思われるかもしれませんが、人とモノとの関わりについて、モノを大切に、どうしたらごみを極力出すことなく充実した生活を送ることができるのか。大谷清運は、本年を「SDGs元年」と位置付け、持続可能な社会実現に貢献し、さらに多くの皆様より、必要、とされる会社であり続けたいと考えています。



SDGs/Goal:12
3Rを通して、廃棄物の削減

想いを伝える

モノを大切に。ごみを極力出すことなく？

私たちにとって廃棄されるごみが多ければ多いほど、事業は潤います。
しかし、それが地球環境にとって良いことなのか？
それは事業上の大きなジレンマなのかも知れません。
しかし、3Rを推進し、5R (Refuse: リフューズ/ 不要なものは買わない、
Repair: リペア/ 修理して長く使い続ける)をも視野に入れなければならないと考えています。
その理念を「Re・Slim」と名付け、他社に類を見ない企画事業も行っています。

経営層と社員が 一丸となって取り組む

長年、廃棄物処理と言う生業を営む私たちが環境保全、汚染の防止を目的に、いかに環境負荷を低減していくかは最重要課題です。近隣にお住まいの方々やお客様等のお声に対して真摯に向き合い、責任を果たしていく為に、ISO14001 環境マネジメントシステムを認証取得し、15年が経過します。

社内にてMS(マネジメントシステム)委員会を設置し、経営層と社員が一丸となって日々、目的目標の達成の為に協議し、全社員で取り組んでいます。

例えば処理施設内での夏になると強くなる臭気、車両から荷物を降ろす際の騒音等、近隣の住民の方々から、ご指摘いただいた事案の一つひとつ原因究明し、改善してきました。臭気には日々の数値測定を実施し、消臭剤の噴霧器を導入したり、又、騒音に対しても実行手順の見直し等、具体的に対応してきました。

また、時代の要請に応えるべく、事業上の内部課題と外部課題についてその影響を評価し、環境目標についてPDCAサイクルを取り入れ厳格に管理しています。起こり得る環境リスクへの対応だけにとどまらず、如何に事業上の戦略的な強みにしていくか？例えば、私たち業界内にとって喫緊の課題である人手不足においても作業効率



ISO14001認証取得



営業企画部
部長 / 野崎文比古

やサービスの低下の影響を考慮し、ロボット技術による無人化や若い人材確保に向けた戦略的な育成による事業改革が求められています。

廃棄物を運搬すること、処理することが主な事業であるため、社内において月に1回の交通安全教育研修会の実施、またMS委員会も月に2回実施しています。MS委員会では各部門長より各部内の動向、クレーム報告等があった場合はその原因究明と是正処置の策定、社員教育、環境目標管理の進捗、社内外からの意見書への対応等、様々検討しています。又、環境コミュニケーションの情報発信についてはCSRレポートやエコノート、ホームページを通してさらに連携を密にしていく計画です。

コンプライアンスについては改訂される環境法規制を常に把握し、有識顧問を交えて理解を徹底しています。また、マネジメントシステムの実績報告として年に一度、マネジメントレビューにて経営層と闊達な討議を行ない、再発防止、未然防止等多岐にわたる改善策が実行されるマネジメントシステムになっています。

これらISO14001 マネジメントシステム導入後は、業務の標準化とそのチェック、幅広い社内外のご要望・ご意見を活かす手順等、目標に向けた継続的な改善が実行しやすくなっています。

今後もシステム上、改善すべき内容は多々ありますが、適合性、実効性、有効性あるマネジメントシステムを主軸に持続可能な企業へとさらに発展すべく、取り組んでいきます。



二木社長によるエコ先生

環境を配慮した プランニングオフィス

企画事業部リスリムでは廃棄物の資源化率の向上と適正処理を実施して頂くための分別講習会を開催し、廃棄物行政の動向や、廃棄物の資源化のための分別の徹底をお願いしています。また、お客様の所在地の行政指導や事業内容に合った分別・リサイクルシステムを確立し、誰にでも一目で分かるように分別シールやチャート・ポスター、教育用ムービーなどを制作し廃棄物の資源化を具体的にご提案しています。



ホテル・ニューオータニにて分別講習会



11 住み続けられる
まちづくりを



SDGs/Goal:11

廃棄物を管理し、空気を汚さず、
持続可能な地域社会へ貢献

共に創る

Re-Born「再生」の名前に込めた想い

RE-BORN2010では、操業以来、主に産業系廃棄物として廃プラスチック、紙くずなどを扱っています。
一部、再資源化の最終行程として、プラスチック、紙くずと木くずを原料に、固形燃料・RPFを製造し、
製紙工場に提供しています。

また、区内の小学生や近隣の皆様には、2階の見学通路より施設内を見学していただき、
会議室ではスライドを使いながら、身近なごみや3Rについての講話を行っています。

ワクワクして仕事ができる職場であり続けたい

RE-BORN2010は建設当初より、
外部の皆様にも業務を実際に見て頂こうと
考え、見学コースを設けた設計がなされました。そして工場建設当時より
一年に1回、小学生や近隣地域の皆様に
私たちの工場をご見学して頂いています。

小学生には授業の一環として「環境学習」
を実施しています。「足立区のごみは
プールに換算するとどのくらい多いのか」
等クイズ形式を用いて可燃・不燃ごみ、
資源ごみ資源の分別について理解を促して
います。地域の皆様には日頃の取り組みを
はじめ、臭いや騒音についてどのように防
止しているか等をご理解いただく為に、
「施設見学会」を行っています。臭気測定
は稼働日の午前・午後1回、時には第3者
の調査も含めて情報を掲示板などで公開
しています。

また、出火防止のため、周囲の見回り、
緊急時すぐに警察へ協力してもらえる体制
も整えています。

安心と信頼を提供し続ける会社でありたい
と考え、行動しています。

RE-BORN2010 / 所長 田島智子



「ごみ屋だから汚いのではなく、ごみ屋だからきれいにこだわる」。社員ひとり一人、全員が主役となり、ワクワクして仕事ができる職場であり続けたいです。

(RE-BORN2010 田島所長)

周囲の皆様への配慮にもご尽力されていることを知り、
今後は、私たちのような若い人たちにも御社の取組を知って欲しいと思いました。

(留学生／鐘敏)

環境学習の後に頂いた小学生からのお手紙



4 質の高い教育を
みんなに



SDGs/Goal:4
すべての人々に包摂的かつ
公平で質の高い教育を提供
し、生涯学習の機会を促進する

5 ジェンダー平等を
実現しよう



SDGs/Goal:5
若者や大人が良い仕事を
得られる職業訓練

全員が主役

誰も置き去りにしない、は全員が主役

「誰も置き去りにしない」はSDGs17の
ゴールの共通テーマです。

私たちはダイバーシティな経営により、
その多様性豊かな人財の力を活かす
職場でありたいと願っています。

ひとり一人が支え合い、励まし合い、
仕事を通して、課題を乗り越える力を
強くするOTANIマン、OTANIエン
ジェルであり続けます。

一日も長く健康で、
この職場で働きたい

高齢社員／佐藤サトミ

「元気なうちは仕事
を続けたい」そんな私
の願いを叶えてくれ
る職場です。

毎日清掃の仕事を
していますが、仕事が
終わって綺麗になっ
た時に達成感を感じ
ます。

今日も自分の役割
が終わった、自分が必
要とされている、また
今日も期待に応える
ことができたと思え
ることに嬉しさを感じます。

目の病気で一時、迷惑を掛けると考え、仕事をやめよう
としました。しかし回復したらまた温かく迎えてくれました。
つらい時には励ましてくださり、皆が温かく優しい職場で、
心ある対応に感謝しています。

職場で年代の差は特に感じません。長く生きてきたことで
身についたことが活かせることもあります。若い社員の皆さ
んが忙しく、時に気が付かないことを自分が進んで行うよう
心がけています。その結果、周囲の方より感謝されると生き
がいが、やりがいを感じます。

一日でも長く健康で、この職場で働く事が私の夢です。



「気づき、考え、行動する」で
自ら成長する

女性社員／黒澤彩野

経営管理部で仕事をして
おり、新卒三年目となりま
す。仕事の内容は請求書の
作成、manifesto伝票の
処理や入力を経て、現在は
社会保険事務等も行うよう
になりました。

入社の際には就職時の説
明会で社員の方が優しく温
かい会社だという印象が大
きかったです。実際入社し
てからはわからない事を聞
きやすい雰囲気もあり、目
標となる先輩に囲まれてい
ます。

女性活躍については社長からも常々お話があり、女性営
業社員の募集もしていると聞いています。さらに、同業他
社と比較して有給休暇の取得や労働時間の短縮などに向
けても推進しており、若い女性の活躍が増えることを願っ
ています。

「気づき、考え、行動する」というクレドの指針は、三年
目の自分にとっても成長につながっていると実感してい
ます。相手のことを考えて行動できるようになってきたこ
とに喜びを感じています。



働きやすさが
大谷清運の一番好き

外国人社員／バンダラ

スリランカより来日
し、大谷清運で働いてい
る友人の紹介で入社しま
した。足立区内のペット
ボトルの資源回収が私の
仕事です。海外出身者の
私にとっては人間関係が
良く、冗談を言い合っ
たりできる明るい職場で
す。特に社長と専務は気
軽に話が出来る存在で、
他の会社で働く友人から
あまりない職場だと聞き
ます。

このような働きやすさが大谷清運の一番好きなところ
です。母国ではまだまだ産業廃棄物処理業の取り組みは社会的
に評価が低い現状です。日本は技術が高く、大谷清運も社会に
貢献できる会社として成長しようと取り組んでいます。一
度、大谷清運をやめて母国に戻りましたが、再来日しました。
そのような私を大谷清運は「いつでもどうぞ」と迎え入れてく
れました。

今後、さらにグローバル化する日本で国籍や文化の違いは
ありますが、こうして人をやさしく受け入れてくれる大谷清
運で頑張っていきたいと思っています。



I N T E R V I E W

「お疲れ様」と
優しく挨拶してくれる

ハンディキャップのある社員／大津留舞

質問1：現在の仕事内容を教え
てください。

大津留：回収表の整理・入力、
塵芥搬出伝票の入力、manifesto
伝票の印刷、実績表の確認
など請求書発行の準備、お茶入
れをしています。

質問2：この仕事で人に喜んでもらえた、やって良かつ
たという様な働き甲斐を感じたことはありますか。

大津留：入社してから4か月、少しずつ仕事に慣れてき
ました。manifesto伝票の印刷を少しずつ、一人で
できるようになってきました。

質問3：大谷清運(株)の良いと思うところ、気になると
ころ、入社してみても会社の印象が変わったことなどはあ
りますか。

大津留：普段、仕事ではあまり直接関係はありませんが、
運輸課の方々がいつも「お疲れ様」と優しく挨拶してく
れます。朝、出社したときも声を掛けて来てくれるこ
とが嬉しかったです。また、驚いたことは毎日事務所で
行うラジオ体操に第二体操があることを初めて知った
ことです。

質問4：これから1年後はどのようななりたいなど、
自分の理想像はありますか。

大津留：manifesto伝票を一人でしっかり作れるよう
になりたいです。



8 働きがいも
経済成長も



SDGs/Goal:8
全ての人に働きがいのある
労働環境を提供

仲間と語る

プライドを持ち、語れる仲間がいる

少子高齢化による人手不足。
とりわけ私たちの業界にとっては解決すべき喫緊の重要課題です。
迷惑な施設と言われながら、なくてはならない仕事。
これからは、社会からの要請に 応えることができる環境産業への変革、
成長が求められています。
その為に、「気づき、考え、行動する」クレドを胸に、
どうすれば働きやすい会社になるかを皆で取り組んでいます。

大谷清運の良さを もっと多くの人に伝えていきたい

社長室／遠藤弘子



大谷清運は、環境への取り組みに力を入れています。私が入社した2011年の春、「夢を語る」をテーマにした社長との茶話会で「小学生への環境教育」を提案させていただいたところ、社長も実施したいとの言葉を頂きました。早速、足立区内の小学校を飛び込み営業の様に訪問。その年の秋には実施し、その後入谷地区の小学校4年生を対象に毎年2校各1回行っています。

環境学習では、中間処理工場RE-BONE、RE-BONE2010の見学、私からは廃棄物に関するクイズと分別ゲームを行い、毎回盛り上がります。子供たちの喜ぶ姿や社員皆が協力してくださる姿に触れ、いつもモチベーションが高まります。その他、地域住民の皆様への施設公開や中学生の職業体験なども会社として行っており、社内外のコミュニケーションの必要性・重要性を実感しています。

社内では全社で毎月第2土曜日を環境整備デーとして皆が協力して社屋周辺の清掃、働きやすい職場にするよう一人一人が「気付き・考え・行動」

し整備する活動をしています。その取り組みを各々が気づきカードに記入をし、意識の向上に役立てています。

これらの活動を社内外へのコミュニケーションツールとしてPRし、これからも大谷清運の良さをもっと多くの人に伝えていく力になっていきたいと思います。



環境学習 楽しくごみ分別を学ぶ



環境整備では気づき力を養っています。
また、環境整備を通しての【片づく仕組みづくり】が大切です。(環境整備委員会)



部門間同士の行き違いを無くすためのディスカッション。(アラインミーティング)







武蔵野大学 工学部 環境システム学科 4年 石倉 正樹



上智大学 地球環境研究学科 修士課程 2年 鐘 敏



評価項目	評 価	好意を抱く点	改善を望む点
 人権	3.0	外国人社員をはじめ、多様な従業員が「働きやすさ」を感じており、社員同士の関係も良く働きやすい職場環境であることがうかがえる。	
 労働	2.0	女性社員も積極的に募集しており、有給休暇の取得や労働時間の短縮に向けても推進している。	労働基準として、労働時間の是正等働き方改革を受けてどのように取り組んでいるのかの掲載を数値とともに欲しい。
 環境	2.5	「環境教育」を社内教育だけでなく、小学生を対象としても行っており、次世代を担う子供たちに対してこのような活動を行うのは、持続可能な社会を目指す上で素晴らしい。	環境教育以外で、事業としての環境負荷低減の具体的な取組が知りたい。
 腐敗防止	1.5	SO14001 マネジメントシステムを導入しており、社内だけでなく社内外にも向けたいご要望・ご意見を生かす手順等に努めており今後の成長が期待できる。	会社として、統合的なマネジメントシステムの全体像を知りたい。
総合評価 2.25 / 3点満点		トップメッセージで国際目標であるSDGsと自社の関連性に着目し、中小企業でありながらも様々なアプローチからSDGsの達成目標に貢献していて、今後にますます期待できる。	

● 会 社 名 大谷清運株式会社

● 所 在 地 本 社

〒125-0032 東京都葛飾区水元1-3-13
TEL. 03-3600-5561 (代表) FAX. 03-3600-5563
E-mail. info@otaniseiun.com

リサイクルプラント RE-BORN

〒121-0836 東京都足立区入谷9-4-13
TEL. 03-5837-7187 FAX. 03-5837-7188

リサイクルプラント RE-BORN2010

〒121-0836 東京都足立区入谷9-8-9
TEL. 03-5837-3422 FAX. 03-5837-3424

文京支社 営業企画部／企画事業部 Re・Slim

〒113-0033 東京都文京区本郷1-33-4 ヘニミス I 7F
TEL. 03-3868-8930/8933 FAX. 03-3868-8931

千葉支社

〒261-0021 千葉県千葉市美浜区ひび野2-2
ホテルニューオータニ幕張3階 TEL&FAX. 043-297-8826

● 代 表 者 代表取締役社長／二木 玲子 代表取締役専務／羽田 裕美子

● 役 員 氏 名 取締役／小林春美 監査役／二木和美

● 設 立 年 月 日 昭和37年6月21日

● 資 本 金 10,000,000円

● 従 業 員 190名(平成30年10月現在)

● 事 業 内 容

- ・環境問題に関する企画提案及びコンサルティング
- ・東京都23区指定清掃事業 ・一般区域貨物自動車運送事業
- ・一般廃棄物収集運搬業 ・産業廃棄物収集運搬業
- ・産業廃棄物中間処理事業 ・リサイクル事業
- ・ビル管理及び清掃事業 ・特定派遣事業

● 主要取引先 東京二十三区清掃協議会
(株)ニュー・オータニ／東京ガス(株)／(株)テーオーシー
サントリービバレッジサービス(株)／エーザイ(株)／(株)SUBARU
東京理科大学金町キャンパス／ライオン(株)
淑徳学園 淑徳SC中等部・高等部／東京電設サービス(株)
(株)高島屋／東京スパル(株)／日本郵政(株)／日本郵便(株)
跡見学園／文京学院大学ふじみ野キャンパス／(株)ユニマットライフ
アパホテル ほか

● 取引金融機関 みずほ銀行 亀有支店／りそな銀行 金町支店
亀有信用金庫 水元支店／三菱UFJ銀行 亀有支店

● 保 有 車 両 東京都23区清掃事業部門28台
プレス車(4m)20台・キャブオーバ(6m)3台・軽小型ダンプ(300kg)5台
一般廃棄物13台
パッカー車(8m)3台・パッカー車(6m)2台
パッカー車(4m)6台・コンテナ車(8m)2台
産業廃棄物27台
パッカー車(4m)1台・プレス車(10m)1台・プレス車(7m)1台
コンテナ車(8m)3台・コンテナ車(4m)1台・ダンプ車(7m)1台
バン(13t)3台・キャブオーバー(12m)1台・キャブオーバー(9m)3台
キャブオーバー(8m)7台・キャブオーバー(6m)2台
軽小型車(300kg)1台・糞尿車(1.8t)1台・糞尿車(3.6t)1台

(平成30年10月現在)

本社案内図



RE-BORN、RE-BORN2010 案内図



文京支社案内図

